

「2021年病院看護・外来看護実態調査」周知ご協力をお願い

各都道府県看護協会 御中

日頃より本会事業の推進にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年から続く新型コロナウイルス感染症は、晩秋を迎え新規感染者は減少に転じてまいりましたが、今なお闘病中の方も多く、いまだ出口の見えづらい状況でございます。

貴協会におかれましても、医療・看護提供体制の確保や感染拡大防止に向けて、日々ご尽力されていることと存じます。心より感謝の意を表します。

さて、この度、日本看護協会では標記調査を実施することといたしました。今年度は、例年実施している「病院看護実態調査」に加え、「外来看護実態調査」も一体的に実施することとなりました。

奇しくも新型コロナウイルス感染症の蔓延により、入院や外来における様々な課題が明らかとなり、将来を見据えた、新たな医療提供体制の再構築が必要となっています。特に外来医療提供体制に関する政策は、外来医療の明確化・連携の強化に向けて、本年5月に成立した医療法改正により、大きく変わろうとしています。「外来看護実態調査」は、厚生労働省補助金事業「地域包括ケア推進のための外来における看護職の役割把握事業」として本会が実施するものであり、外来における看護職員配置と看護機能等の実態や課題を把握し、今後の政策提言に活用してまいります。

本調査はすべての病院を対象とし、10月1日～31日までの1か月間実施いたします。調査に該当する病院のみなさまには、郵送にて、内容確認用の調査票、及び回答に必要なID・パスワード等をお送りしており、ご回答は以下調査サイトからお願いをしております。

外来に関する調査項目を追加している関係から、例年に比し、回答期間を長めに設定しておりますが、2022年度診療報酬改定要望実現のため、データ分析を急ぐ必要があります。調査の一部（「フェイス項目」及び「病院看護実態調査項目」）につきましては、10月18日（月）を目途にご回答をお願いいたたく存じます。

看護の実態を明らかにするためには、多くの看護管理者のみなさまのお声を聴かせていただくことが必要です。つきましては、お忙しいところ誠に恐縮ではございますが、本調査の趣旨をご理解いただき、貴都道府県内の看護管理者のみなさまへ調査へのご協力を賜りますよう周知いただければ幸いです。なお、同封にてお送りいたしました調査票とチラシ等につきまして、法人会員ネットにも掲載しておりますことを申し添えます。同時期に、「看護職員実態調査」も実施いたしますので、併せて資料をお送りいたします。

何卒よろしくご協力申し上げます。

「2021年病院看護・外来看護実態調査」サイトのご案内

■サイト開設日：2021年10月1日（金）

■URL：https://www.nurse.or.jp/research/hp_nursing/index.html

公益社団法人 日本看護協会
常任理事 吉川 久美子

10月1日 調査開始

【日本看護協会】

「2021年 病院看護・外来看護実態調査」

「2021年 看護職員実態調査」ご協力のお願い

調査結果は、看護職が健康で安心して働き続けられる職場の実現や、外来看護を含む地域での継続支援体制整備等に向けた国への政策提言や本会事業などに役立てていきます。

ご協力のほど、何卒よろしくお願いいたします。

「病院看護・外来看護実態調査」とは

日本看護協会が全病院を対象に毎年実施している調査です。今回は、昨今の国の動向を踏まえて、外来看護の実態についても詳しくお尋ねしています。

※外来看護の実態把握は、厚生労働省 令和3年度 看護職員確保対策特別事業「地域包括ケア推進のための外来における看護職の役割把握調査事業」の補助金事業として実施。



[目的] ①病院における看護職員の需給動向や労働環境・業務等の実態把握
②外来看護職員配置と外来看護機能等の実態や課題の把握

[対象] 全国の病院約8,200施設（全数）の看護部長

[調査期間] 2021年10月1日（金）～10月31日（日）

[調査方法] 日本看護協会調査専用サイトから、調査票（Excelデータ）及び関連資料をダウンロードし、記入（入力）後、日本看護協会から事前に郵送したID・パスワードを入力の上アップロード。

「看護職員実態調査」とは

日本看護協会が会員を対象に4年に1回実施している調査です（会員から無作為に抽出した対象者に調査への協力依頼を送付）。

[目的] 様々な領域の看護職の労働の実態や課題、看護職の考え等を把握する。

[対象] 日本看護協会会員より無作為に抽出した個人（約15,000名）

[調査期間] 2021年10月1日（金）～10月15日（金）

[調査方法] Web調査。日本看護協会調査専用サイトから、日本看護協会から事前に郵送したID・パスワードを入力の上、パソコン又はスマホにより回答。



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

[両調査に関する問合せ先] 公益社団法人日本看護協会 医療政策部
TEL: 03-5778-8804 mail: iryoseisaku@nurse.or.jp 担当：南平、田上、岩澤